

介護老人保健施設オアシス21

森 康典（石狩レッドフェニックス）

功 績 今年度からプロ野球独立リーグ・北海道フロンティアリーグに所属するプロ野球選手を企業サポートしており、日中は介護職として勤務し、午後や週末は野球に励んでいただくという地域密着活動をスタート。森は介護の経験もあり、いつも笑顔で優しいケアする姿勢は他の職員の模範となっている功績。

また、チームのエースとして5月6月MVP連続受賞でチーム貢献もNO1です。

推 薦 者 オアシス看護師長 三上久美子

推 薦 理 由 理念実現時の姿にある「ご利用者の尊厳を尊重しながら活力を高める取り組みを行い、その人らしい豊かな人生プランを共に作り上げるべくチャレンジしている」を常に実践しており、彼らがオアシス21に来てから施設内が明るく利用者・職員ともに笑顔が増えました。常に利用者さんファーストの姿に対して理事長賞を推薦致します

内 容

石狩レッドフェニックスは、プロ野球独立リーグ・北海道フロンティアリーグに所属する北海道のプロ野球球団で、本拠地は地元の石狩市です。今年度から企業パートナーとしてオアシス21にて介護職員として、2名勤務いただいています。

その中の1人、森はチームのエースとして開幕から4勝目で現在TOP成績。チームも現在1位通過で連勝中です。ボールコントロールが素晴らしく三振もあるが、打たせて取るピッチングでチーム貢献度もNO1です。

また、日中は介護職として優しい笑顔でケアされており、利用者さんのお名前をおひとりおひとりに丁寧に声をかけ、利用者さんではなく1人のヒトとして接する姿は感動的です。さらに利用者さんから「森ちゃん!」と呼ばれており人気の職員となっています。先日の野外食レクリエーションは、雨で室内に変更になったが、野球のユニホームで登場してくれて、利用者さんとキャッチボールやスイカ割りなど楽しませていただき、たくさんの笑顔が見られました。

日常ケアについても食事介護や下着交換も嫌な顔せず、むしろ積極的に行い、尊厳のある丁寧な対応には他の職員の模範となっています。チームエースの役割はもちろんですが人間味あふれる誠実で優しいケアに対して、理念の姿「親身な対応」を常に実践している森を理事長賞に推薦いたします。